

モデル校用

【「総合的な学習の時間」モデル事業中間報告書】

(モデル校名 山形県高島町立屋代小学校)

○学校の概要 (平成15年4月現在)

高島町立屋代小学校									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	1	2	2	2	2	2	1	12	17
児童数	38	60	59	46	44	47	3	297	

1. 本年度当初抱えていた「総合的な学習の時間」の課題について
 - ◇ 総合的な学習の時間で育てたい力については、学年の縦のつながりや積み上げなどを考慮した全体計画がなかった。そのため、「学年総合」については、他の学年がどんなねらいでどんな活動をしているのかがお互いに見えにくかった。
 - ◇ 児童の興味関心に応じた課題を扱う「学年総合」については、児童の実態や教師の願いに応じて活動プランを作成するため、単元を立ち上げるのに時間がかかってしまった。
2. モデル地域として研究主題をどのように受け止め、どのような目標設定をしたのか。
 - ◇ 研究主題「小中(高)の連携や地域人材との連携にかかわって」については、同一中学校区内の小中学校で話し合いを持ち、校区としての「小中連携の具体的視点」を設定した。
 - ◇ 校区として、共通する課題や総合的な学習の時間で育てたい力について検討した。校区では、問題発見力や課題設定力などの「学びの発見力」、および自分の成長に気づく力やよりよく生きる力などの「学びの自覚力」を重点的に取り上げることにした。
3. 平成15年度の取り組み内容と、その結果どのような成果と課題が見られたか。
 - ◇ 総合的な学習の時間で育てたい力について、児童の実態や学校の教育課題をもとに見直すことを通して、学校全体で育てたい力についての共通理解が図られた。
 - ◇ 学校農園を活用した「みのり総合」、縦割りの異学年集団による「なかよし総合」、広介先生の心を学ぶ「ひろすけ総合」では、学校や地域の特色を生かした学習が展開された。
 - ◇ 児童の興味関心に応じた課題を扱う「学年総合」では、中学年、高学年毎のテーマと活動例は設定されていたが、活動内容が毎年大きく変動してしまった。
4. 本年度の課題を踏まえて、平成16年度、どのような取り組みを行う予定か。(全体計画を作成した際の視点について)
 - ◇ 児童の興味関心に応じた「学年総合」、広介先生の心を学ぶ「ひろすけ総合」、大地の恵みに感謝する「みのり総合」、自然とのかかわりを深める「環境総合」の4つの総合カリキュラムを編成する。
 - ◇ ひろすけ学習の一環としての「ひろすけ総合」については、低学年も含めた全学年で取り組んでいく。
 - ◇ 縦割り異学年集団で活動した「なかよし総合」については、特別活動として扱い、豊かな人間関係の構築をねらう。

学校教育目標

直く 正しく 美しく

◇たくましい子ども ◇思いやりのある子ども

◇よく考える子ども ◇よく働く子ども

生活科・総合的な学習の時間で育てたい力

- (1) 自ら課題を見つけ、筋道を立て、自分の力で解決できる力 (学びの発見)
- (2) 互いのよさを認め合い、力を合わせて活動できる力 (学びの交流)
- (3) 自分の思いや考え、気持ちを表現できる力 (学びの発信)
- (4) 学びの価値を感じたり、自分の成長に気づいたりできる力 (学びの自覚)

高島町環境学習

- ◇体験を通して町の自然や生活環境に目を向け、課題意識を持たせる。
- ◇環境にやさしいライフスタイルを実践する態度を養う。

1年生活科・ひろすけ総合で育てたい力

- (1) 自分の思いや願いを持ち物事に働きかけ夢中になって活動を楽しむ力
- (2) 自分や友達の良いところやがんばったところに気付き仲良く活動する力
- (3) 活動や体験について自分なりに工夫して形に表し伝える力
- (4) 活動する中でいろいろなことを感じ取り自分の気付きを自覚する力

1年のテーマとカリキュラム領域

- ◇学校大好き 生活科 (67)
- ◇広介先生の作品にふれよう ひろすけ総合 (10)
- ◇土に親しもう みのり総合 (生活科扱い) (20)
- ◇葉っぱで遊ぼう 環境総合 (生活科扱い) (15)

2年生活科・ひろすけ総合で育てたい力

- (1) 自分の思いや願いを持ち、物事に働きかけ、夢中になって活動を楽しむ力
- (2) 自分や友達の良いところやがんばったところに気付き、仲良く活動する力
- (3) 活動や体験について、自分なりに工夫して形に表し伝える力
- (4) 活動する中でいろいろなことを感じ取り、自分の気付きを自覚する力

2年のテーマとカリキュラム領域

- ◇屋代大好き 生活科 (70)
- ◇広介先生の作品を読もう ひろすけ総合 (10)
- ◇土に親しもう みのり総合 (生活科扱い) (20)
- ◇植物で遊ぼう 環境総合 (生活科扱い) (15)

3年総合的な学習の時間で育てたい力

- (1) 学習の見通しを持って主体的に学習を進める力
- (2) 仲間との交流を通して学習を深め合ったり高め合ったりする力
- (3) 学習したことを自分なりに表現し、伝えようとする力
- (4) 学習を振り返り、自分の成長に気づく力

3年のテーマとカリキュラム領域

- ◇地域に生きる 学年総合 (50)
- ◇広介先生を知ろう ひろすけ総合 (20)
- ◇作物の作り方を知ろう みのり総合 (20)
- ◇虫のすみかを調べよう 環境総合 (15)

4年総合的な学習の時間で育てたい力

- (1) 学習の見通しを持って主体的に学習を進める力
- (2) 仲間との交流を通して学習を深め合ったり高め合ったりする力
- (3) 学習したことを自分なりに表現し、伝えようとする力
- (4) 学習を振り返り、自分の成長に気づく力

4年のテーマとカリキュラム領域

- ◇地域に生きる 学年総合 (50)
- ◇広介先生について発表しよう ひろすけ総合 (20)
- ◇作物の作り方を知ろう みのり総合 (20)
- ◇木を調べよう 環境総合 (15)

5年総合的な学習の時間で育てたい力

- (1) 自ら課題を見つけ、解決方法を工夫しながら追求する力
- (2) 友だちとの関わりの中で、見方や考え方、感じ方を共有する力
- (3) 相手意識を持ち、自分たちの思いや願いを効果的に広げる力
- (4) 学びの価値を感じ、新しい見方や考え方を生活に生かす力。

5年のテーマとカリキュラム領域

- ◇共に生きる 学年総合 (55)
- ◇先生の心を伝えよう ひろすけ総合 (20)
- ◇食文化を考えよう みのり総合 (20)
- ◇森林の働きを知ろう 環境総合 (15)

6年総合的な学習の時間で育てたい力

- (1) 自ら課題を見つけ、解決方法を工夫しながら追求する力
- (2) 友だちとの関わりの中で、見方や考え方、感じ方を共有する力
- (3) 相手意識を持ち、自分たちの思いや願いを効果的に広げる力
- (4) 学びの価値を感じ、新しい見方や考え方を生活に生かす力。

6年のテーマとカリキュラム領域

- ◇共に生きる 学年総合 (55)
- ◇先生の生き方を考えよう ひろすけ総合 (20)
- ◇食文化を考えよう みのり総合 (20)
- ◇植物の働きを知ろう 環境総合 (15)

小中連携の視点

- ◇ 二中校区として育てたい力を明らかにする
- ◇ 校区の中の先進校に学ぶ
- ◇ 授業公開及び授業研究会の実施
- ◇ 9年間を見通したカリキュラムづくり
- ◇ 児童生徒理解に基づく継続的な指導・支援
- ◇ 連絡協議会の設置